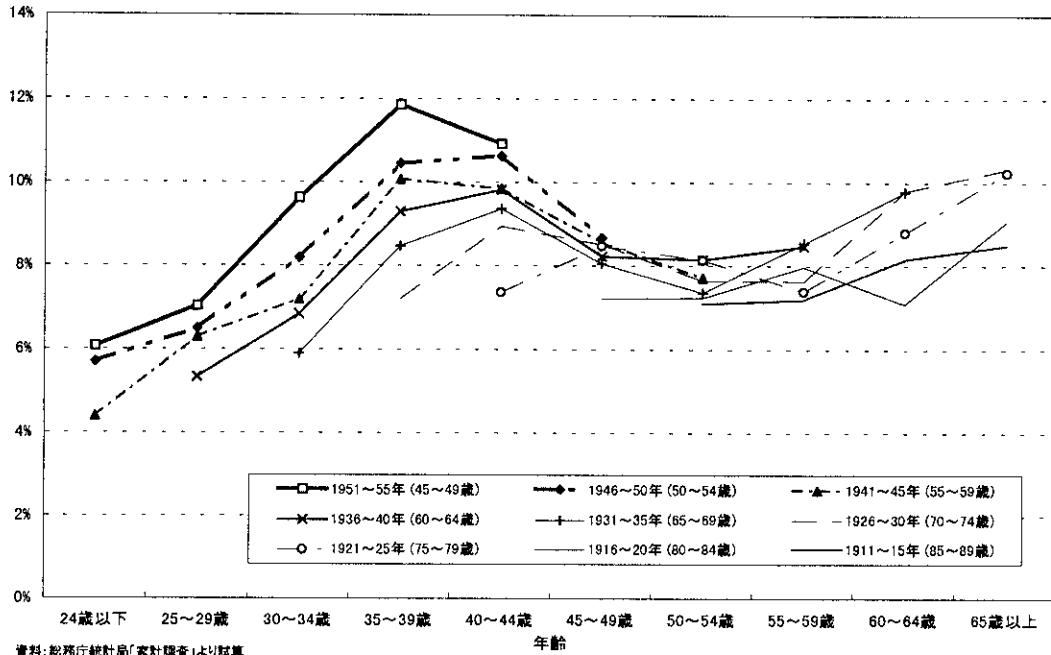
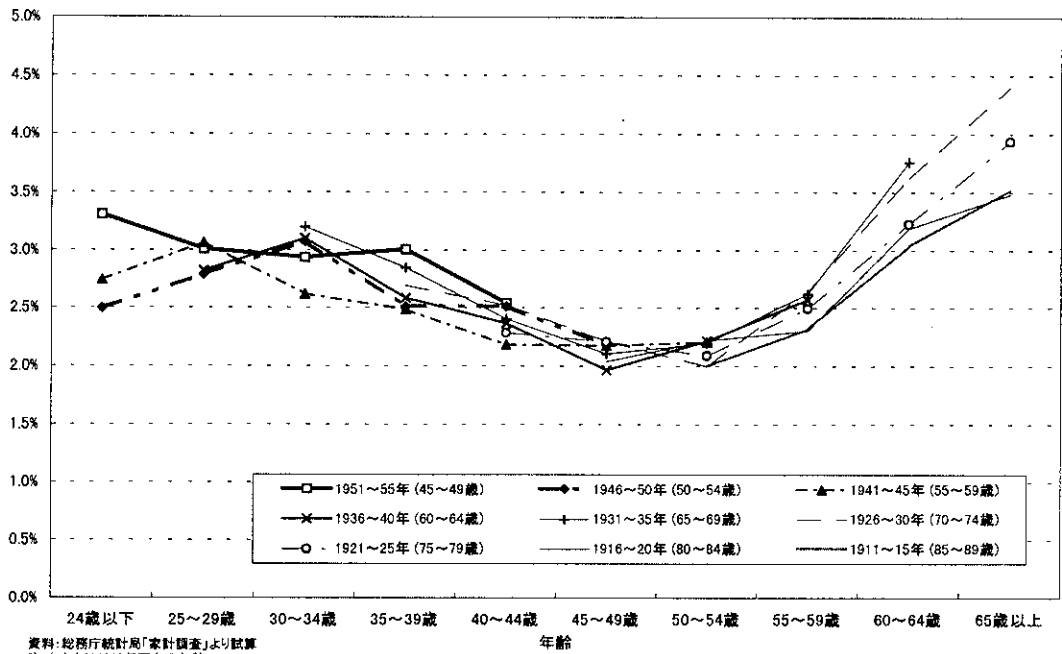


図表39 世帯主の同時出生集団(コホート)別に見た消費支出割合(教養娯楽/消費支出)



資料:総務庁統計局「家計調査」より試算  
注:( )内は2000年現在の年齢

図表40 世帯主の同時出生集団(コホート)別に見た消費支出割合(保健医療/消費支出)



資料:総務庁統計局「家計調査」より試算  
注:( )内は2000年現在の年齢

## 第6章 まとめ

### 1. 高齢者の経済状態

第2章における高齢者の所得のところでもみたように、平均でみた場合には、高齢者の所得は現役世代と遜色のない水準にある。しかし一方で、女性の単独高齢者に代表されるように、所属する世帯の家族類型によっては所得の少ない高齢者がいることも事実である。したがって、高齢者の所得には、多様性があることがわかった。また、高齢者の資産についてみると、高齢者は現役世代に比べて、貯蓄、住宅宅地資産ともに多い世帯に住んでいることがわかった。

また、所得と資産の関係をみると、必ずしも相関していないことがわかった。高齢者は現役世代に比べて貯蓄の多い世帯に住んでいるが、低所得の世帯でも相当の貯蓄を持っている。さらに、高齢者の大部分が低所得であっても持ち家に住んでいること、住宅宅地資産額も相当な水準にあること高齢者の世帯が多いことなどから、多くの高齢者は住宅という形で居住する場所と資産を同時に保有していることがわかった。

以上より、高齢者は低所得だからといって、必ずしも貯蓄や住宅資産も少ないとは言えない。つまり、フローが少なくても、ストックの多い高齢者も存在しているものと考えられる。フロー、ストックともに少ない高齢者は少数にとどまるのではないかと考えられる。今後、高齢者の経済状態を把握するためには、フローだけではなく、ストックも考慮することが求められる。

### 2. 高齢者と社会保障

第4章で整理したように、高齢者の所得格差は社会保障移転ではなく、雇用者所得によってもたらされているものであり、社会保障移転は均等に分配されている。この傾向は1985年以降、変わっていない。また、所得格差の大きさについては、可処分所得のジニ係数が、1985年の0.339から1997年の0.324へ低下していることから、分配の仕方が平等である公的年金の給付が充実した結果、所得に占める割合が高くなり、その結果として高齢者の所得分布がより平等になってきたと考えられる。

高齢者の経歴類型別にみると、サラリーマン中心の高齢者の方が多くの年金を受給しており、現役時代に、どのような経歴を持つかにより、現在受給できる年金に大きな格差がある。

夫婦の経歴の組み合わせでみると、夫がサラリーマンで妻が専業主婦世帯の場合、年金受給額は多いが、それ以外の収入は少ない。また、夫婦ともに自営業であった世帯をみると、年金受給額は低いですが、収入全体は、夫がサラリーマンで妻が専業主婦世帯と大きな違いはない。年金額で大きな差があるのに対して、収入額では遜色がなくなっており、自営業世帯における年金以外の稼働能力の高さが伺える。このように、現状では、サラリーマンと自営業の年金制度の違いは、その目的に応じて一定の機能を果たしていると考えられる。

### 3. 高齢者と消費

高齢者の世帯における消費支出額は、他の世代の世帯と比べて大きな伸びを示しており、高齢者が消費に対して積極的になってきている。また、その消費支出の内訳も、教養・娯楽といった自分の生活を豊かにするための支出が拡大する傾向にある。

したがって、消費実態をみても、アクティブな高齢者が増加してきていることがわかる。

圖表集

## 目 次

図 1-1	世帯員の年齢・所得の種類別に見た1人あたり所得(1997年の所得)……………	1
図 1-2	世帯員の年齢・所得の種類別に見た1人あたり所得(1985年の所得)……………	2
図 1-3	高齢者の所属世帯別に見た1人当たり所得金額(1997年の所得)……………	3
図 1-4	高齢者の所属世帯別に見た1人当たり所得金額(1985年の所得)……………	4
図 1-5	高齢者(65歳以上の者)が属する世帯構造別に見た高齢者個人が得ている所得と世帯員の1人当たり所得(1997年の所得)……………	5
図 1-6	高齢者(65歳以上の者)が属する世帯構造別に見た高齢者個人が得ている所得と世帯員の1人当たり所得(1985年の所得)……………	6
図 1-7	高齢者の属する世帯の1人当たり所得階級別に見た所得金額(1997年の所得)……………	7
図 1-8	高齢者の属する世帯の1人当たり所得階級別に見た所得金額(1985年の所得)……………	8
図 1-9	世帯員の年齢階級・1人当たり所得階級別世帯員分布(1997年の所得)……………	9
図 1-10	世帯員の年齢階級・1人当たり所得階級別世帯員分布(1985年の所得)……………	10
図 1-11	1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(総数、1997年の所得)……………	11
図 1-12	1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(男、1997年の所得)……………	12
図 1-13	1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(女、1997年の所得)……………	13
図 1-14	1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(総数、1997年の所得)……………	14
図 1-15	1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(男、1997年の所得)……………	15
図 1-16	1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(女、1997年の所得)……………	16
図 1-17	世帯員の年齢階級別に見た1人当たり所得の推移……………	17
図 1-18	世帯員の年齢階級・所得の種類別1人あたり所得……………	18
図 1-19	高齢者の所属世帯の家族類型別に見た1人当たり所得の推移……………	19

図 1-20	高齢者の所属世帯の家族類型・所得の種類別一人あたり所得	20
図 1-21	高齢者の属する世帯の1人当たり所得階層・所得の種類別所得金額	21
図 1-22	所得の有無・1人当たり所得階級別に見た高齢者の割合	22
図 1-23	世帯員の年齢階級別に見た1人当たり所得(等価尺度=0.5)	23
図 1-24	高齢者の所属世帯別に見た1人当たり所得金額(等価尺度=0.5、1997年の所得)	24
図 1-25	高齢者の所属世帯別に見た1人当たり所得金額(等価尺度=0.5、1985年の所得)	25
図 1-26	世帯員の年齢・所得の種類別に見た個人が得ている所得金額(1997年の所得)	26
図 1-27	世帯員の年齢・所得の種類別に見た個人が得ている所得金額(1985年の所得)	27
図 1-28	世帯員の年齢階級別に見た個人の所得の推移	28
図 1-29	世帯員の年齢階級・当該世帯員の所得階級別世帯員分布(1997年の所得)	29
図 1-30	世帯員の年齢階級・当該世帯員の所得階級別世帯員分布(1985年の所得)	30
図 1-31	世帯員の所得の種類別に見た個人が得ている所得金額(1997年の所得)	31
図 1-32	世帯員の所得の種類別に見た個人が得ている所得金額(1985年の所得)	32
図 1-33	個人の所得階級別に見た高齢者の分布(総数、1997年の所得)	33
図 1-34	個人の所得階級別に見た高齢者の分布(男、1997年の所得)	34
図 1-35	個人の所得階級別に見た高齢者の分布(女、1997年の所得)	35
図 1-36	個人の所得階級別に見た高齢者の分布(総数、1997年の所得)	36
図 1-37	個人の所得階級別に見た高齢者の分布(男、1997年の所得)	37
図 1-38	個人の所得階級別に見た高齢者の分布(女、1997年の所得)	38
図 1-39	世帯員の年齢階級・所得の種類別個人が得ている所得	39
図 1-40	高齢者の所得階層・所得の種類別高齢者個人の所得	40
図 1-41	高齢者の所属世帯別に見た高齢者の所得金額(1997年の所得)	41
図 1-42	高齢者の所属世帯別に見た高齢者の所得金額(1985年の所得)	42

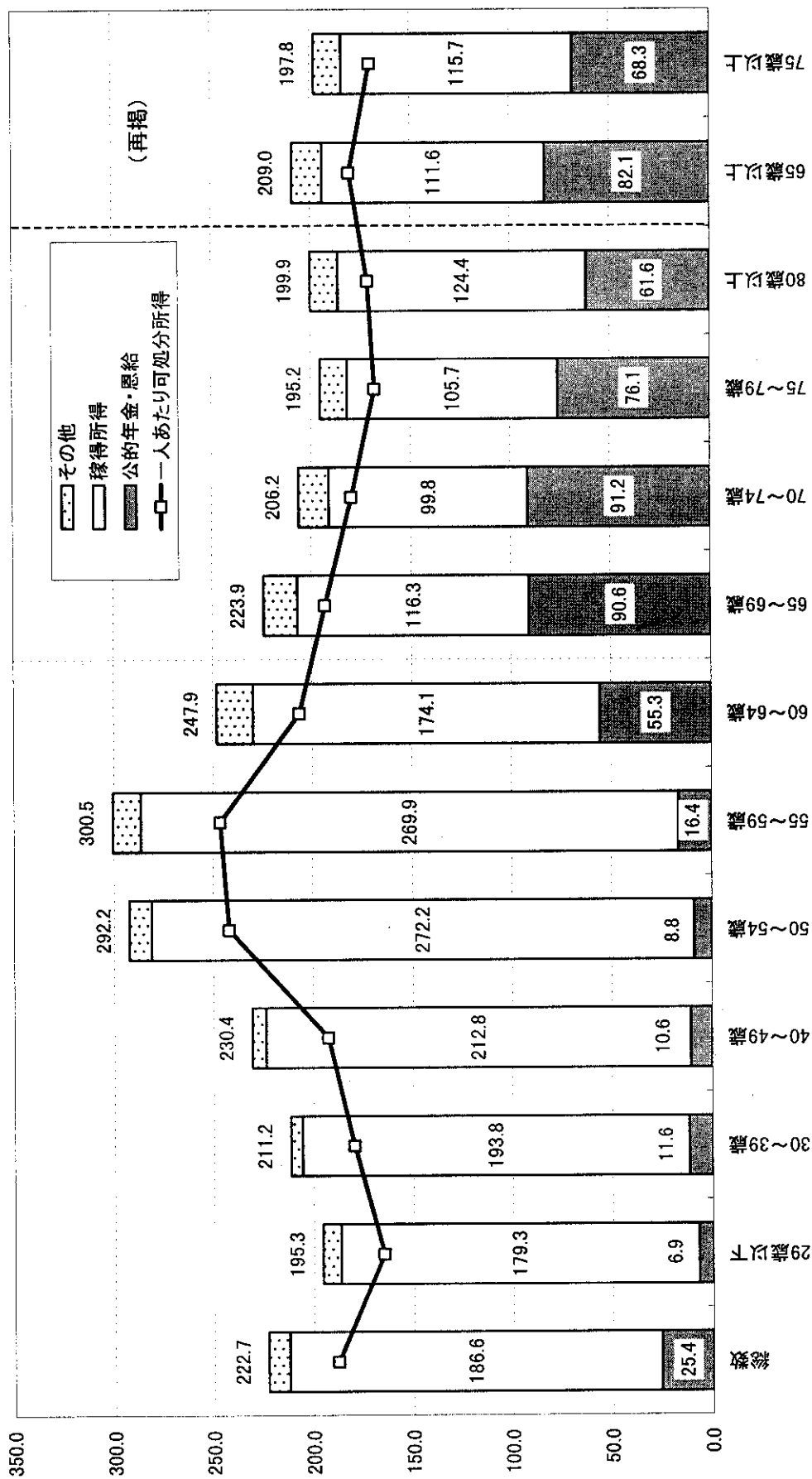
図 1-43	高齢者(65歳以上の者)が属する世帯構造別にみた高齢者個人が得ている所得と世帯員の1人当たり所得(1997年の所得)	43
図 1-44	高齢者(65歳以上の者)が属する世帯構造別にみた高齢者個人が得ている所得と世帯員の1人当たり所得(1985年の所得)	44
図 1-45	高齢者の所属世帯の家族類型別に見た個人の所得の推移	45
図 1-46	高齢者の所属世帯の家族類型・所得の種類別高齢者が得ている所得	46
図 1-47	所得の有無・高齢者個人の所得階級別に見た高齢者の割合	47
図 1-48	所得の有無・高齢者個人の所得階級別に見た高齢者の割合(男)	48
図 1-49	所得の有無・高齢者個人の所得階級別に見た高齢者の割合(女)	49
図 1-50	世帯の貯蓄階級別に見た世帯員の分布(1998年)	50
図 1-51	世帯の貯蓄階級・所得階級別高齢者の構成比(1998年)	51
図 1-52	貯蓄階級・所得階級別に見た高齢者世帯の分布(1998年)	52
図 1-53	高齢者の所属する世帯構造・世帯の貯蓄階級別高齢者の構成比(1998年)	53
図 1-54	世帯の貯蓄階級・所得階級別高齢者の構成比(1998年)	54
図 1-55	世帯の貯蓄階級別に見た世帯員(高齢者)の分布の推移	55
図 1-56	世帯員の年齢・居住している住居の種類別に見た世帯員割合(1998年)	56
図 1-57	居住する住宅の種類別に見た高齢者の割合	57
図 1-58	世帯の型別持ち家率(1998年)	58
図 1-59	年齢階級別に見た住宅の状況(1998年)	59
図 1-60	高齢者のいる世帯における持ち家率(1998年、所得階級別)	60
図 1-61	誘導居住水準以上の高齢者世帯割合	61
図 1-62	住宅地資産の資産額階級別に見た世帯分布(1994年、10万分比)	62
図 1-63	高齢者(無職)のいる世帯における収入階級・資産階級別世帯分布(1994年、10万分比)	63

図 1-64	高齢者夫婦世帯における収入階級・資産階級別世帯分布(1994年、10万分比)	64
図 2-1	高齢者の所得階層・所得の種類別所得の状況(1997年の所得)	65
図 2-2	高齢者の所得階層・所得の種類別所得の状況(1985年の所得)	66
図 2-3	所得のタイプ別にみた高齢者の所得格差指標(ジニ係数、等価尺度=1.0)	67
図 2-4	所得のタイプ別にみた高齢者の所得格差指標(ジニ係数、等価尺度=0.5)	68
図 2-5	65歳以上の者の公的年金・恩給受給額階級分布(人口10万対、1997年)	69
図 2-6	公的年金・恩給の受給額階級別に見た高齢者の所得構成(1997年)	70
図 2-7	65歳以上の公的年金・恩給受給者の所得構成(男、1997年)	71
図 2-8	65歳以上の公的年金・恩給受給者の所得構成(女、1997年)	72
図 2-9	年齢階級別・現役時代の経歴類型別 構成割合(男、1997年)	73
図 2-10	年齢階級別・現役時代の経歴類型別 構成割合(女、1997年)	74
表 2-1	性別・現役時代の経歴類型別 公的年金の平均年金額と平均収入額(1997年)	75
表 2-2	夫婦の現役時代の経歴類型別 夫婦の平均年金額・平均収入額(1997年)	76
図 2-11	夫の現役時代の経歴・妻の現役時代にみた世帯数の推移(夫婦のみ世帯)	77
表 2-3	夫・妻の所得階層の組み合わせ別にみた世帯数の推移(夫婦のみ世帯)	78
図 3-1	世帯主年齢階級別にみた1人当たり消費支出の推移(全世帯、1984年=100とした指数)	79
図 3-2	世帯主65歳以上の世帯における消費支出構成比の推移(全世帯)	80
図 3-3	品目別1人当たり消費支出の推移(世帯主65歳以上の世帯、全世帯)	81
図 3-4	世帯主の同時出生集団(コーホート)別に見た消費支出割合(食料/消費支出)	82
図 3-5	世帯主の同時出生集団(コーホート)別に見た消費支出割合(保健医療/消費支出)	83
図 3-6	世帯主の同時出生集団(コーホート)別に見た消費支出割合(教養娯楽/消費支出)	84



図1-1 世帯員の年齢・所得の種類別に見た一人あたり所得(1997年の所得)

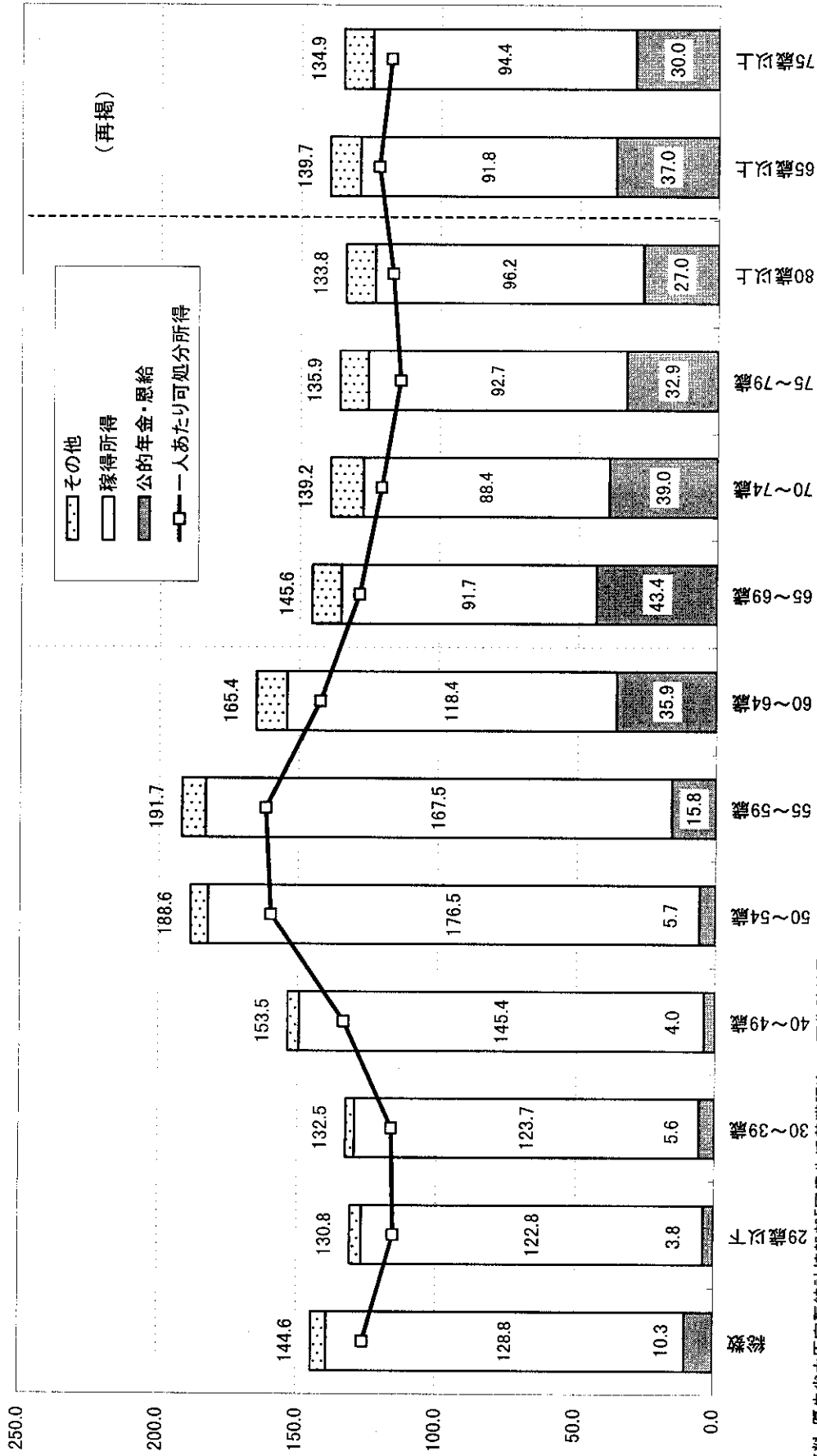
(万円)



資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より  
 注:所得の定義は同調査における所得の種類を元に以下のように定義した。  
 稼得所得＝雇所得＋事業所得＋農林・畜産所得＋家内労働所得  
 その他＝家賃・地代の所得＋利子・配当金＋公的年金・恩給以外の社会保障給付金＋仕送り＋その他の所得

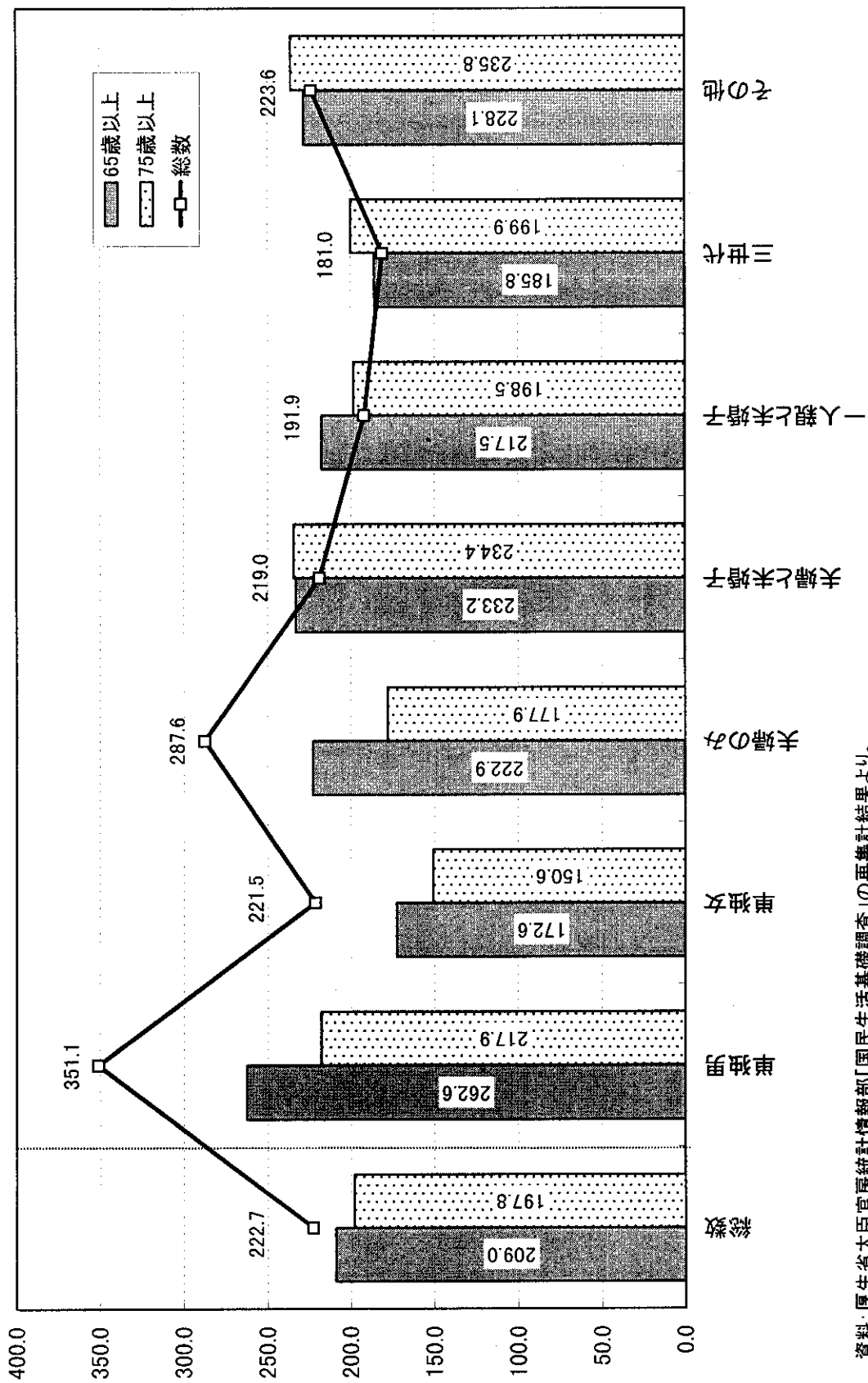
図1-2 世帯員の年齢・所得の種類別にみた一人あたり所得(1985年の所得)

(万円)



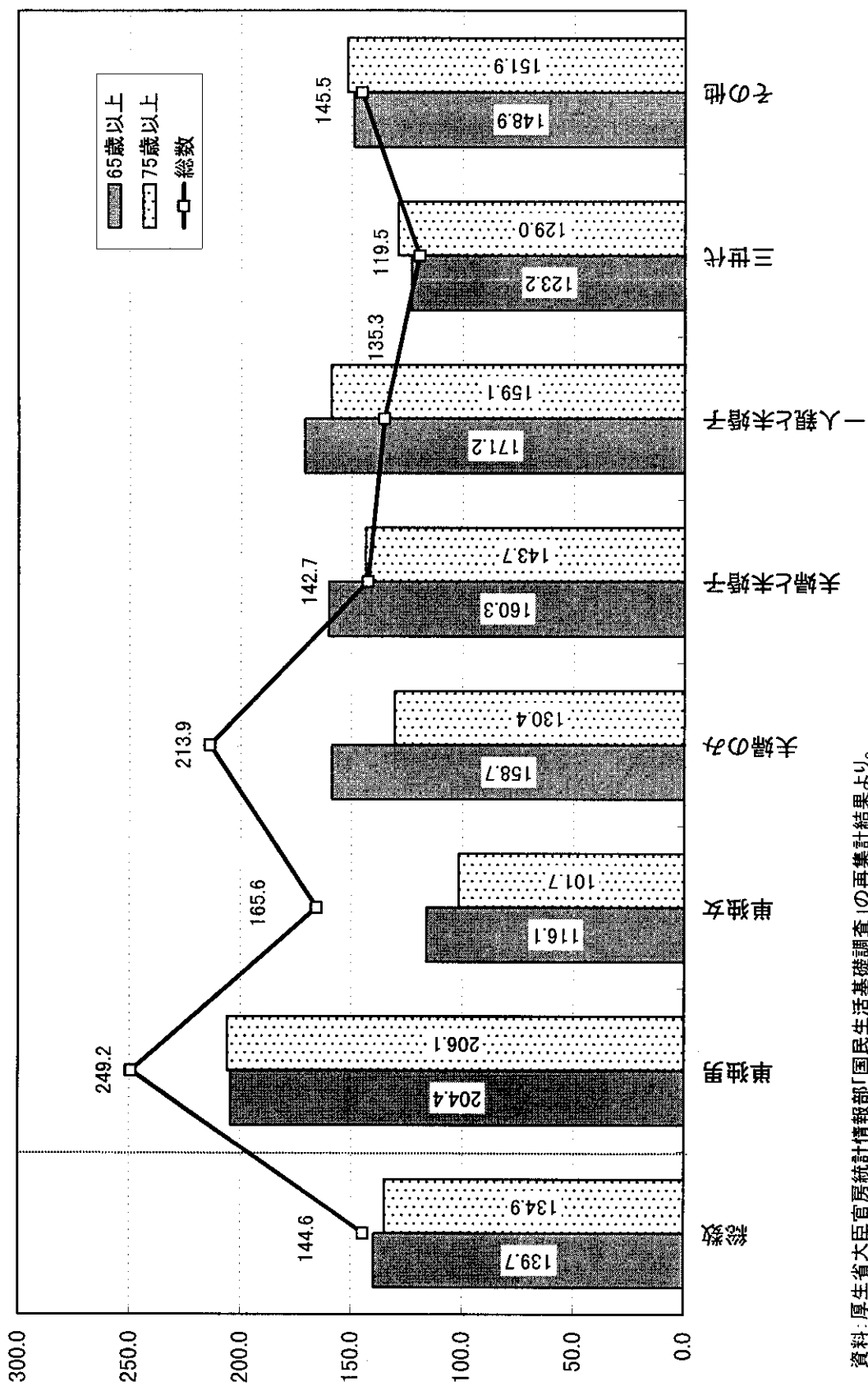
資料：厚生省大田官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より  
 注：所得の定義は同調査における所得の種類を元に以下のよう定義した。  
 稼得所得＝雇用者所得＋農業所得＋農林・畜産所得＋家内労働所得  
 その他＝財産所得＋公的年金・恩給以外の社会保障給付金＋仕送り＋その他の所得

図1-3 高齢者の所属世帯別に見た1人当たり所得金額(1997年の所得)



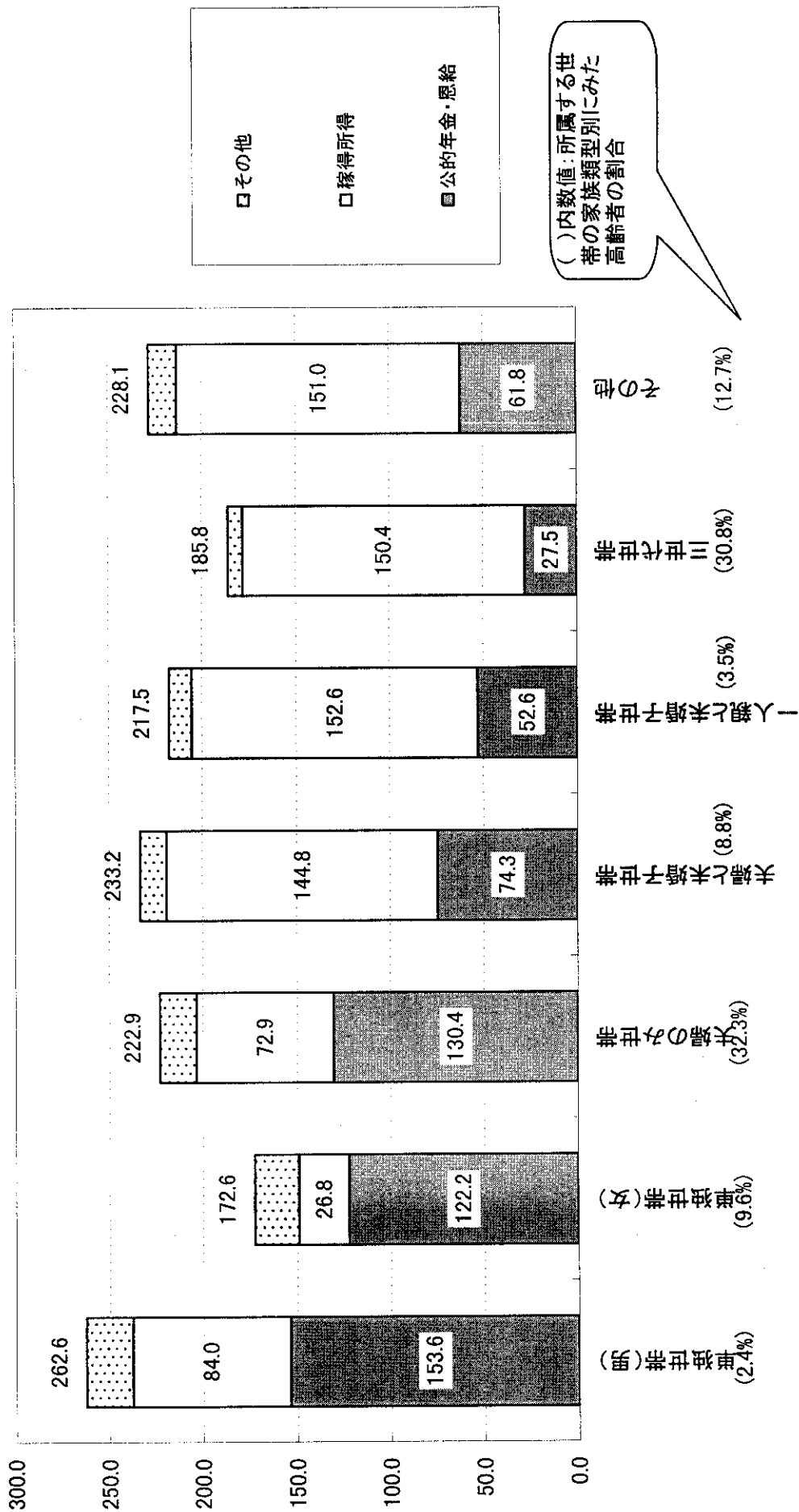
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。

図1-4 高齢者の所属世帯別に見た1人当たり所得金額(1985年の所得)



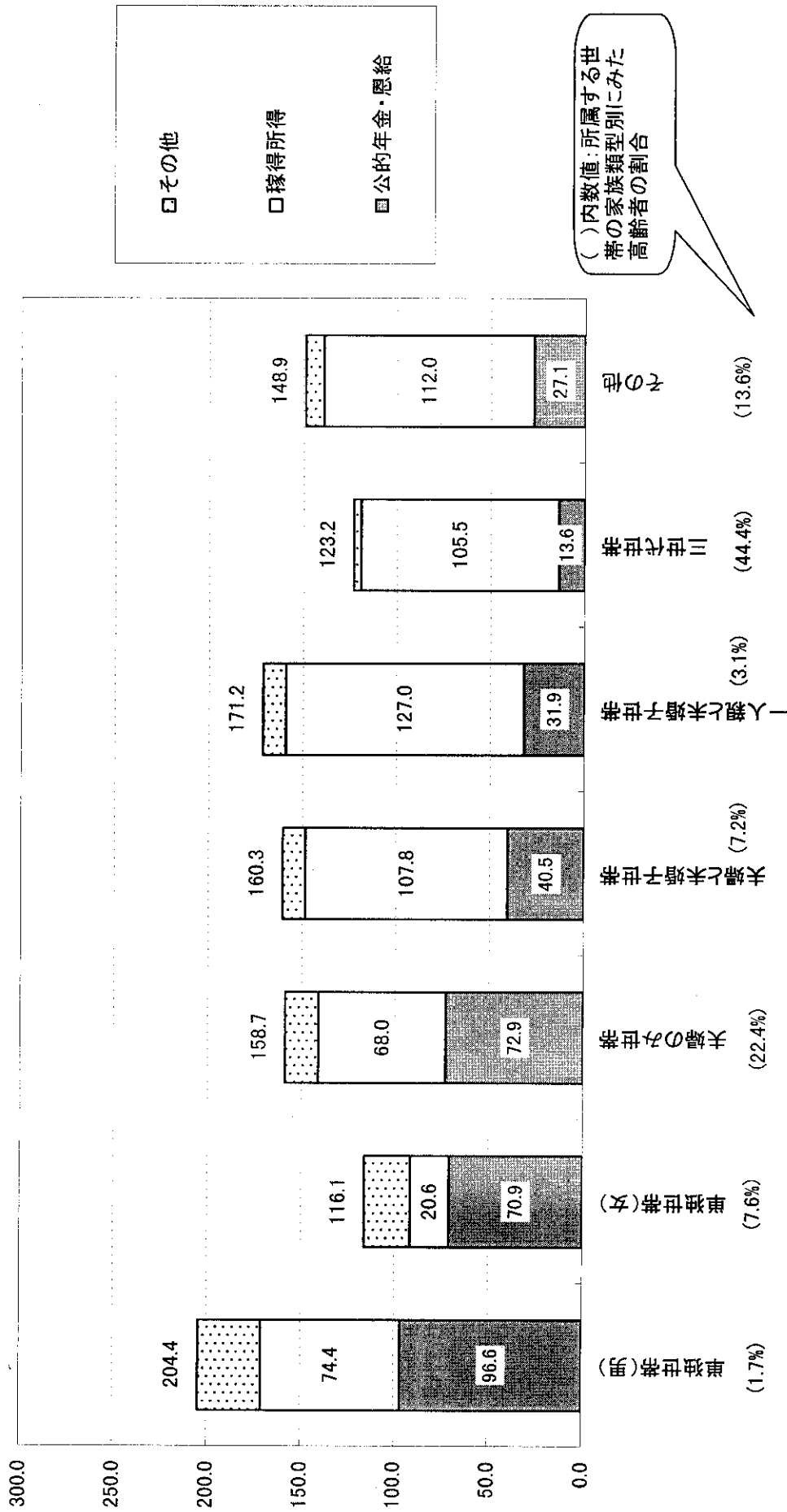
資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の再集計結果より。

図1-5 高齢者(65歳以上の者)が属する世帯構造別にみた高齢者個人が得ている所得と世帯員の1人当たり所得(1997年の所得)



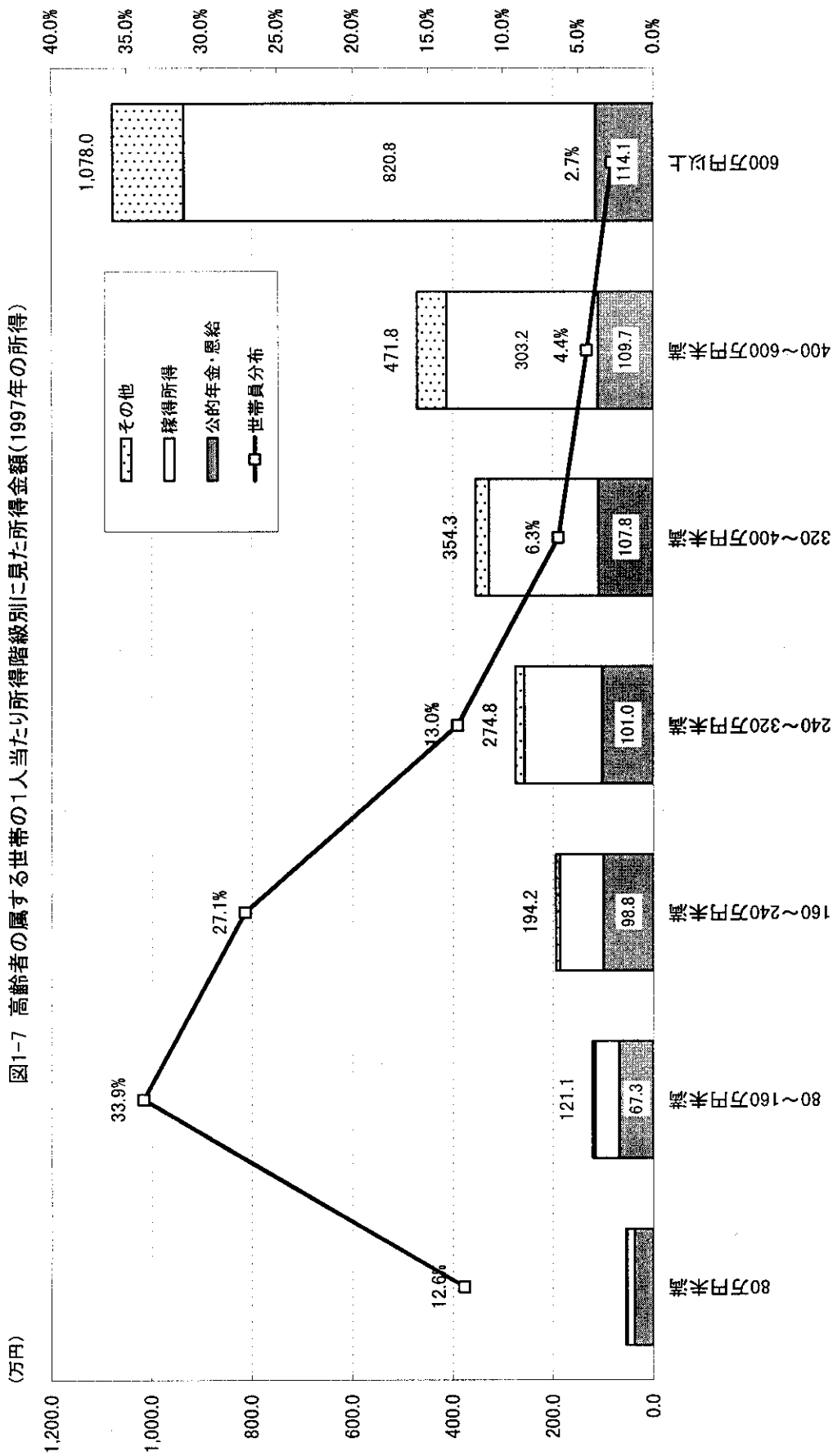
資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。  
 注:所得の定義は同調査における所得の種類を元に以下のよう定めた。  
 稼得所得=雇用者所得+事業所得+農耕・畜産所得+家内労働所得  
 その他=家賃・地代の所得+利子・配当金+公的年金+恩給以外の社会保障給付金+仕送り+その他の所得

図1-6 高齢者(65歳以上の者)が属する世帯構造別にみた高齢者個人が得ている所得と世帯員の1人当たり所得(1985年の所得)



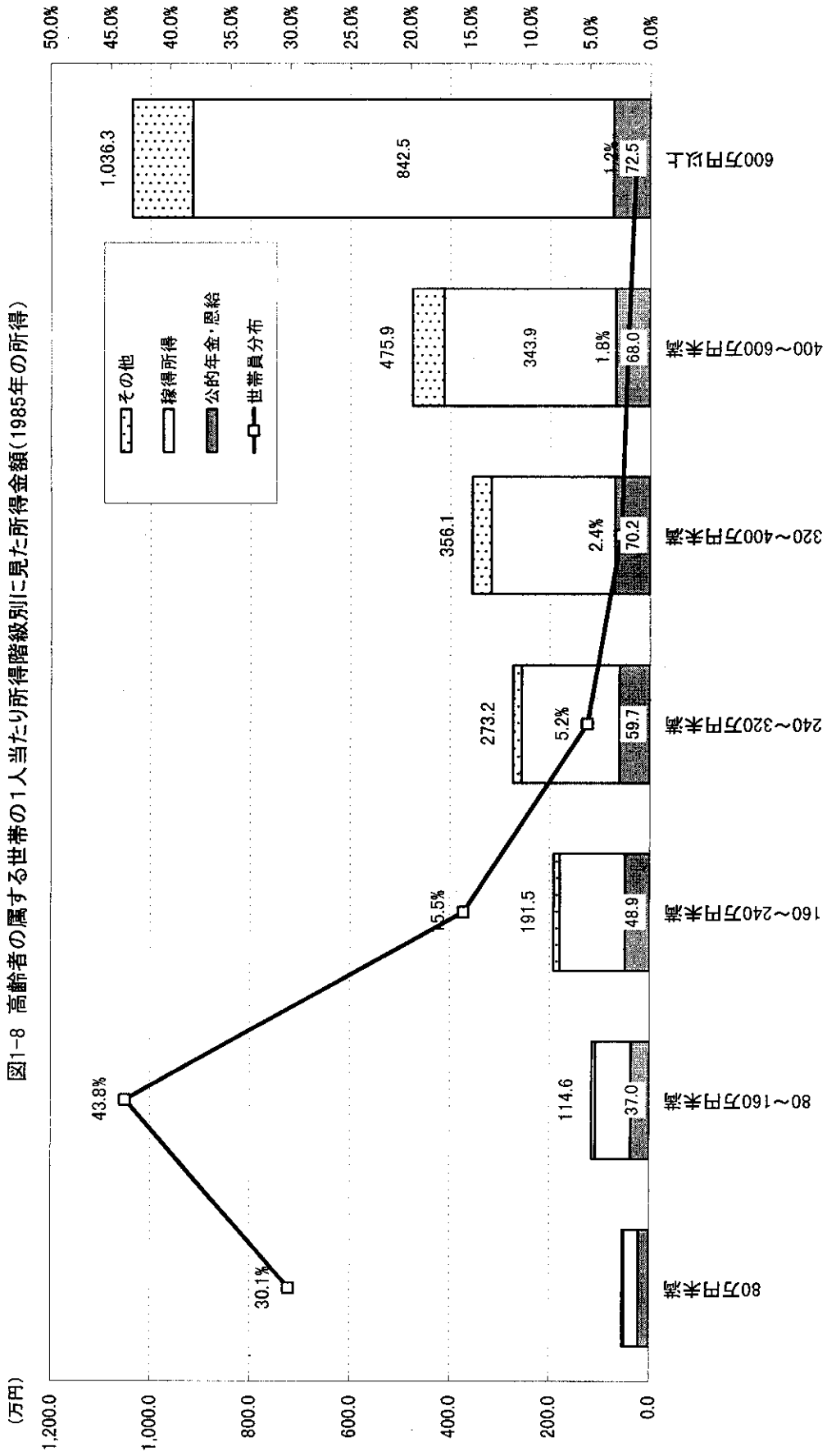
資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。  
 注:所得の定義は同調査における所得の種類を元に以下のよう定義した。  
 稼得所得=雇用者所得+事業所得+農林・畜産所得+家内労働所得  
 その他=財産所得+公的年金・恩給以外の社会保障給付金+仕送り+その他の所得

図1-7 高齢者の属する世帯の1人当たり所得階級別に見た所得金額(1997年の所得)



資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。  
 注:所得の定義は同調査における所得の種類を元に以下のよう定義した。  
 稼得所得=雇用者所得+事業所得+農林・畜産所得+家内労働所得  
 その他=家賃・地代の所得+利子・配当金+公的年金・恩給以外の社会保険給付金+仕送り+その他の所得

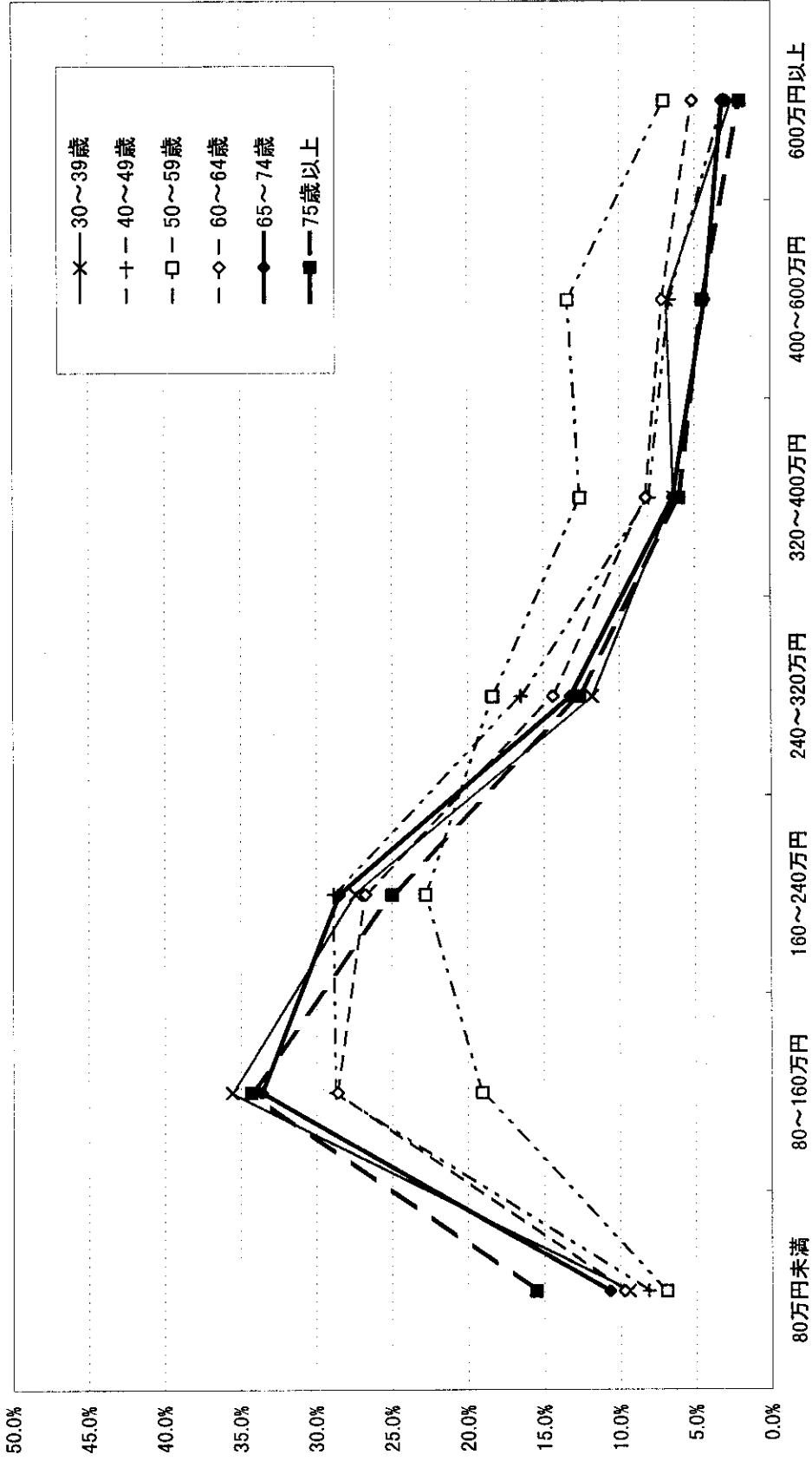
図1-8 高齢者の属する世帯の1人当たり所得階級別に見た所得金額(1985年の所得)



資料: 厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の調査結果より。  
 注: 所得の定義は同調査における所得の種類を元に以下のよう定義した。  
 稼得所得 = 雇用者所得 + 事業所得 + 農林・畜産所得 + 家内労働所得  
 その他 = 財産所得 + 公的年金・恩給以外の社会保障給付金 + 住送り + その他の所得

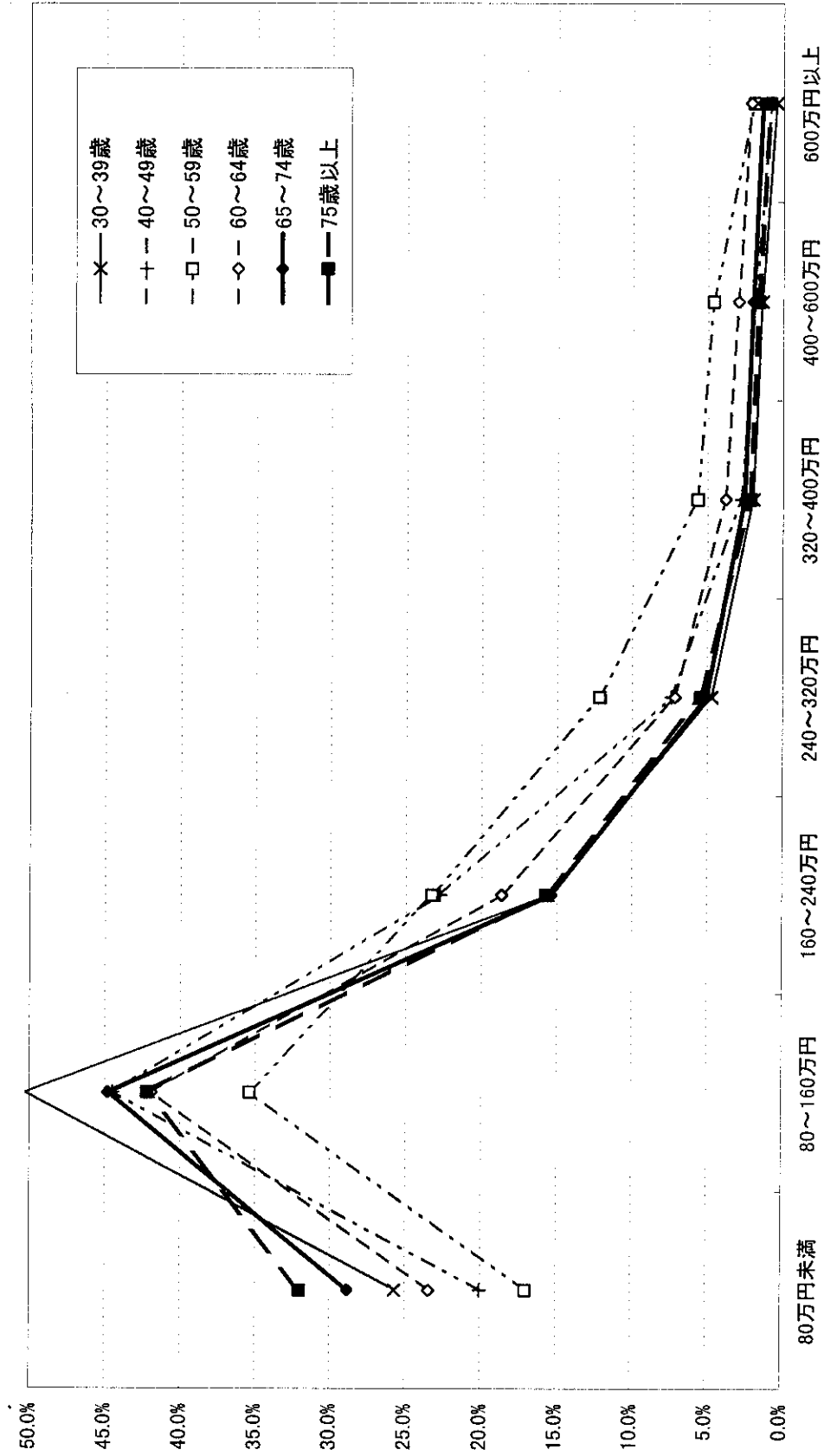


図1-9 世帯員の年齢階級・1人当たり所得階級別世帯員分布(1997年の所得)



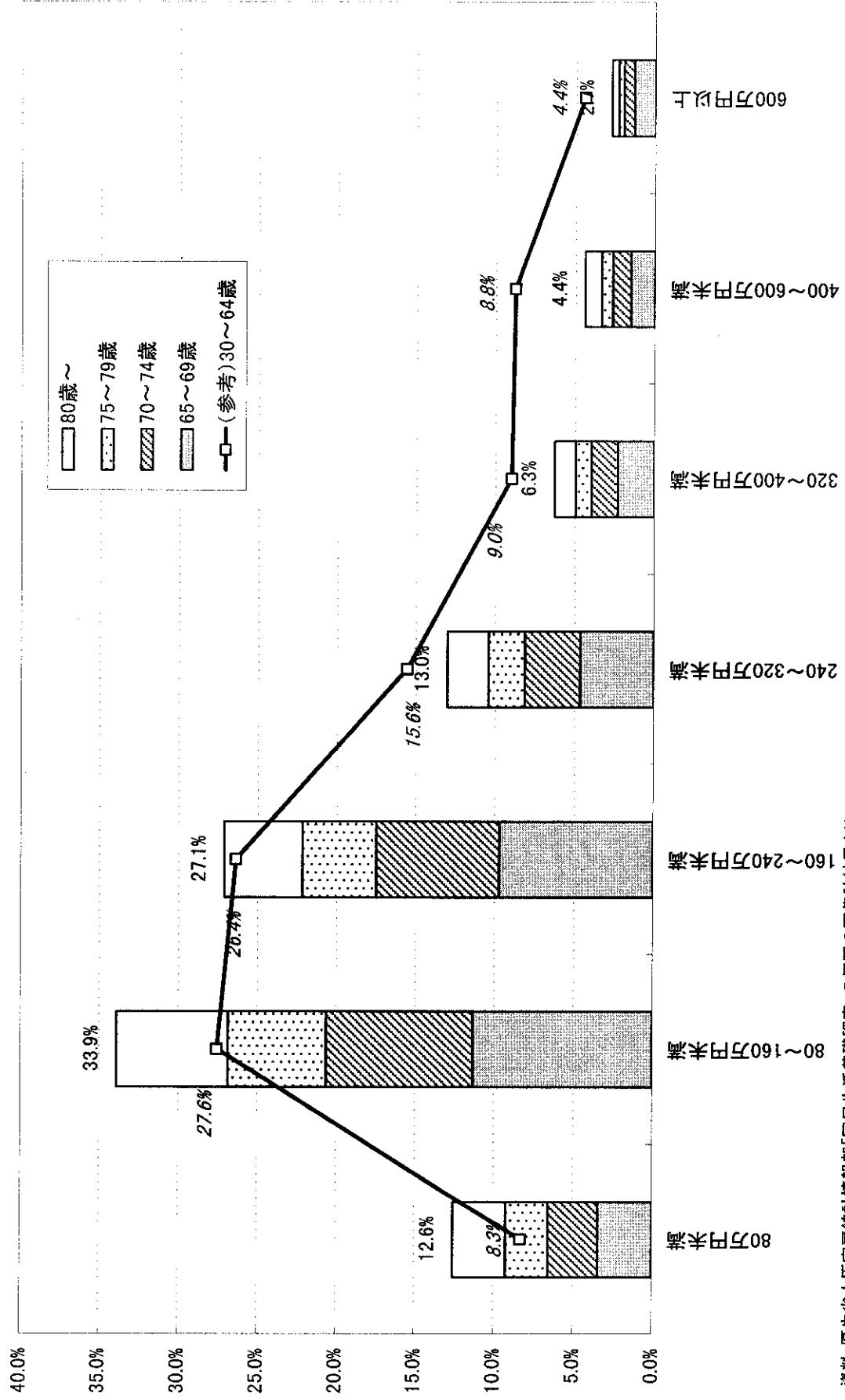
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。

図1-10 世帯員の年齢階級・1人当たり所得階級別世帯員分布(1985年の所得)



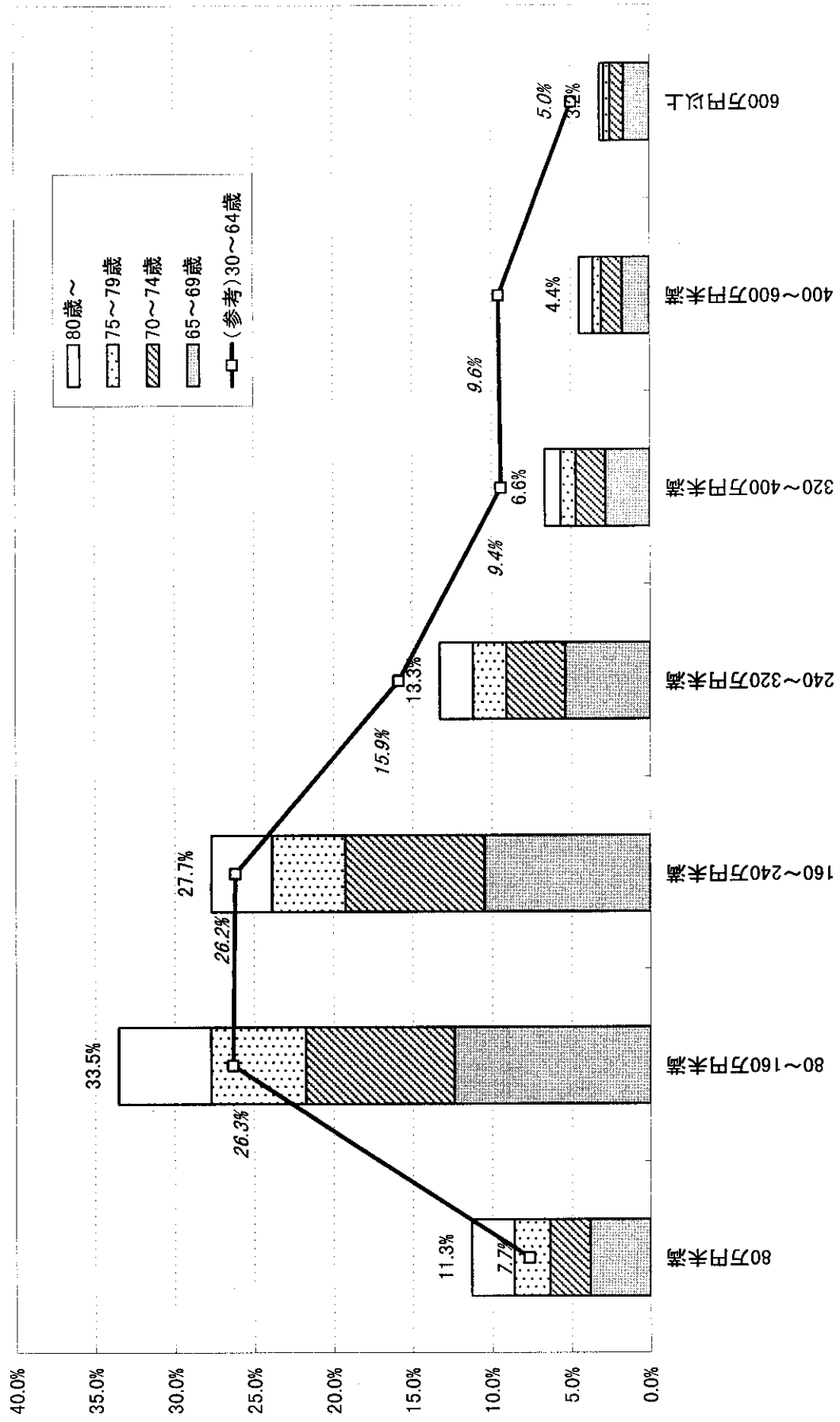
資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。

図1-11 1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(総数、1997年の所得)



資料:厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。

図1-12 1人当たり所得階級別に見た高齢者の分布(男、1997年の所得)



資料：厚生省大臣官房統計情報部「国民生活基礎調査」の個票の再集計結果より。